

2022年8月5日

研究に関する情報公開文書

研究課題名：「好酸球性消化管障害における内視鏡所見・病理組織所見。血液検査所見と病勢の関連性に関する臨床研究」

1. 研究の対象

2010年5月1日から2022年7月31日の間に当院において好酸球性食道炎・好酸球性胃腸炎と診断された方

2. 研究目的・方法・研究期間

好酸球性消化管障害は消化管粘膜に多数の好酸球(アレルギーの原因)が浸潤し慢性炎症を引き起こす結果、消化管の働きの異常や不快な症状が出現する疾患で、時に再発を起こすといわれています。本疾患は日本において近年増加傾向にあります。しかし、本疾患の病態は十分に明らかとなっていないのが現状です。本疾患と診断された患者さんの長期経過観察を行うことで、病気の特徴を見出すことを最終目標にしています。研究期間は倫理委員会承認日から2026年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：問診内容 内視鏡画像

試料：病理組織、血液

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

藤田医科大学ばんだね病院 消化器内科

4. 外部への資料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者

藤田医科大学医学部消化器内科学 教授 片野 義明

本研究の対象になられる方研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。

本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される

方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

6. 問い合わせ先：

藤田医科大学医学部消化器内科学
准教授 小林 隆（こばやし たかし）
愛知県名古屋市中川区尾頭橋 3-6-10
電話 052-323-5646
e-mail: tkoba@fujita-hu.ac.jp